

rTMS (反復経頭蓋磁気刺激) 装置導入のお知らせ

竹田総合病院こころの医療センターでは、**2024年8月より**うつ病治療の一つとしてrTMS (反復経頭蓋磁気刺激) 装置を導入いたします。rTMS療法はうつ病の新しい治療方法で、磁気エネルギーにより脳の神経細胞を刺激して脳機能を調整しうつ病の症状を緩和する治療です。

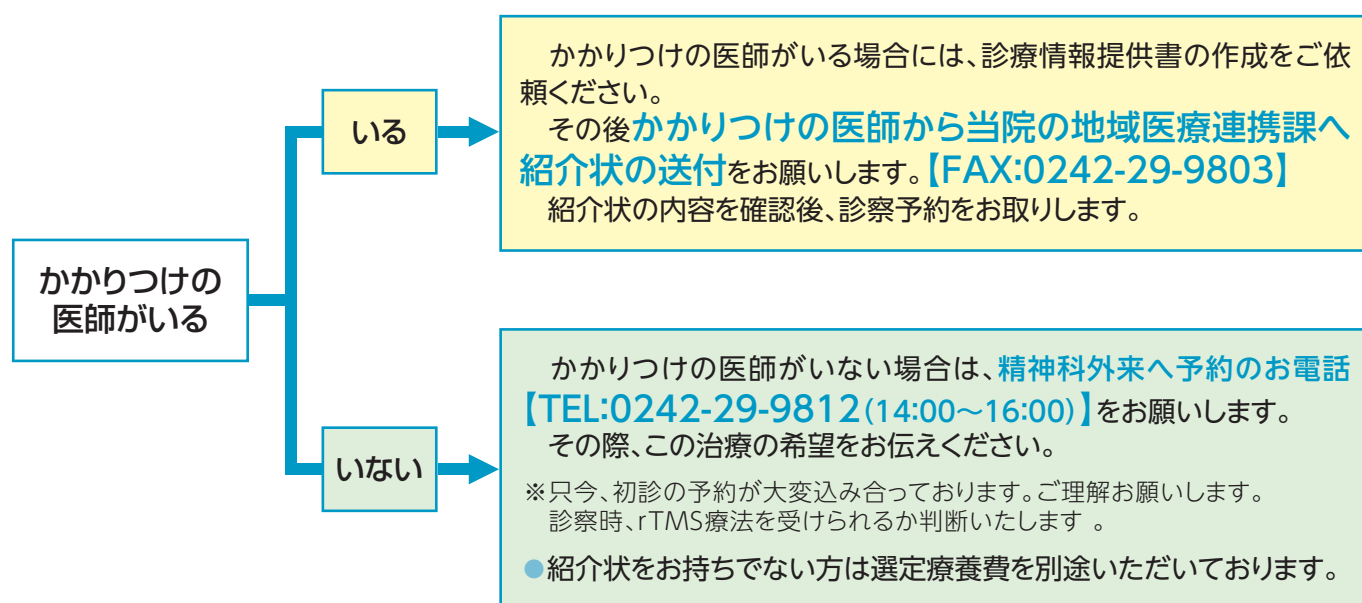


治療の概要

- 1回の治療は**40分**程度
- 週5回で**30回**程度治療
- 治療期間は**3～6週間**

当院では、日本精神神経学会の「rTMS適正使用指針」に基づいて治療を行います。この治療が受けられるかどうかは**rTMS治療適応チェックシートを参考**としてください。チェックシートの項目を満たしていても、治療開始前に診察を行い適応の判断をいたしますのでこの治療が受けられない場合があります。あらかじめご理解をお願いします。

当院でrTMS 療法を受けるための診察予約の方法



当院で通院治療中の方は、この**治療が受けられるかどうかは主治医にご相談**ください。

r T M S 治療適応チェックシート

該当する項目にチェックを入れてください。14 項目全てにチェックが入らない場合は治療を受けられません

(参考：日本精神神経学会が定める rTMS 適正使用指針)

- 18 歳以上である
- 頭蓋内に金属や磁性体が入っていない (チタン製品かどうか要確認)
- 体内埋め込み式の医療機器が入っていない (ペースメーカーなど)
- てんかんの既往がない
- 妊娠していない
- 現在、軽症うつ病エピソードではない
- 現在、精神症状をとこなう重症エピソードではない
- 切迫した希死念慮がない
- 双極性感情障害 (躁うつ病) ではない
- 現在のうつ病エピソードにおいて、過去に rTMS 療法を受けたことがない
- 明らかな認知症、器質性、症状性による気分障害ではない
- アルコール、カフェイン、違法薬物の乱用や離脱がない
- 以下に挙げる疾患を原因とした不安抑うつ症状ではない

(知的および発達障害、パーソナリティ障害、適応障害を含む神経症性障害、ストレス関連障がいおよび身体表現性障害など)

- 1 剤以上の抗うつ薬の至適用量を十分な期間投与したことがある

※今回のうつ病エピソードで用いた抗うつ薬、向精神病薬があれば用量、期間と効果 (部分反応か無効か) を診療情報提供書内にご記入をお願いします。

2024 年 6 月

竹田総合病院 こころの医療センター 精神科